

安全報告書（2019年）

株式会社マックアース

（峰山高原リゾート ホワイトピーク）

1. 利用者の皆様へ

平素より、峰山高原リゾート ホワイトピークをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。弊社では、「安全の確保」を基本方針の第一に掲げ、全社一丸となって皆様に安心してマウンテン・レジャーを楽しんで頂けるよう、法令を遵守し安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、安全輸送の取組みと実態について、広くご理解いただくために公表するものであります。皆様からの声に耳を傾け輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂戴 できれば幸いです。

株式会社マックアース

代表取締役 一ノ本 達己

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

当社の経営理念は、安全の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、代表取締役以下従業員に周知・徹底しております。

1. 一致団結して輸送の安全確保に努めること。
2. 輸送の安全に関する法令及び関連する規定（本規定を含む。以下「法令等」という）をよく理解するとともにこれを遵守し、忠実に職務を遂行すること
3. 常に輸送の安全に関する状況を理解するように努めること。
4. 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時には最も安全と思われる取扱をすること。
5. 事故・災害等が発生した時は、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置をとること。
6. 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保すること。
7. 常に問題意識を持ち、必要な改革に取り組むように努めること。

(2) 安全目標

索道輸送安全目標は次表のとおりです。

今年度は索道運転事故が1件発生し、多大なるご迷惑をお掛け致しました。

改めて従業員一同、安全意識の向上を掲げ、目標達成に向けて取り組む所存です。

区分	項目	内容
定量的な目標	索道運転事故	発生件数0をめざす

具体的な実施項目

- 1、「ヒヤリハット」活用して事故、インシデントを防ごう
- 2、始終業点検は確実に実施
- 3、山頂山麓との連絡は確実に実施。特にリフト運転する時は再確認
- 4、お客様から「目」を離さない
- 5、お客様に「笑顔」で対応
- 6、スタッフ間で情報共有し従就しよう

実施項目は一人ひとりが毎日必ず実施して事故防止に努めて参ります。

3. 事故等の発生状況とその再発防止策

(1) 索道運転事故

平成30年度索道運転事故は1件発生致しました。

日時 3月2日 13時44分

索道名 第2ペアリフト

事故概況 山麓停留場より乗客2名（親子）が搬器に乗車した際、搬器が前後に大きく揺れ、さらに搬器の減速加速操作により搬器の振れが増幅され、搬器上部（懸垂部と搬器本体の接続部分の作業フック）が2号支柱の汚染対策装置（索輪等から汚水、汚油が搬器及び乗客にかからないための設備）に接触した。接触の反動で子供が搬器から雪面に落下し、親はセフティーバーにしがみついていたが、数分後に雪面に落下した。
なお、山麓停留場の係員は、接触時の大きな音を聞き非常停止していた

事故原因 搬器上部が第2号支柱の汚染対策装置に接触したため

再発防止策 第二ペアリフト全汚水対策装置をすべて除去・非常停止ボタンの増設・注意喚起看板の増設・搬器角度の可視化テープの設置など対策を実施。搬器が振れた場合、安全な離隔確保・非常停止等の措置やお客様への注意喚起を行い、安全運航に努めて参ります。

(2) 災害（地震・暴雨風・豪雪等）

災害によるリフト運行停止はありません。

(3) インシデント

平成30年度、国土交通省へのインシデント報告はありません。

(4) 行政指導等

平成30年度、監督官庁等からの行政指導はありません。

(5) 運輸局検査

平成31年2月4・5日に実施いただきました。

4. 輸送の安全確保のための取組み

(1) 人材教育及び緊急時対応訓練

当スキー場では、平成30年12月18日に従業員の安全意識の浸透を図るために、冬季雇用者従業員を出勤させて社員教育および救助訓練（各リフト毎）そして、今年も姫路市消防局中播消防の協力による応急処置及び対応についての実地と処置方法の指導を受けるとともに心肺蘇生法、AEDの取り扱いを行い従業員の安全対策および応急手当の強化を図りました。

また、リフト係員に対しては救助訓練をリフト毎に実施、リフト運転に関する知識の向上及び始業点検の要領等について実施及び指導教致しました。シーズン中においては、研修会へ参加できなかった従業員の方への指導・救助訓練を行っております。従業員でのコミュニケーションを図り、円滑な運営を心掛けております。

(2) 安全のための投資と支出

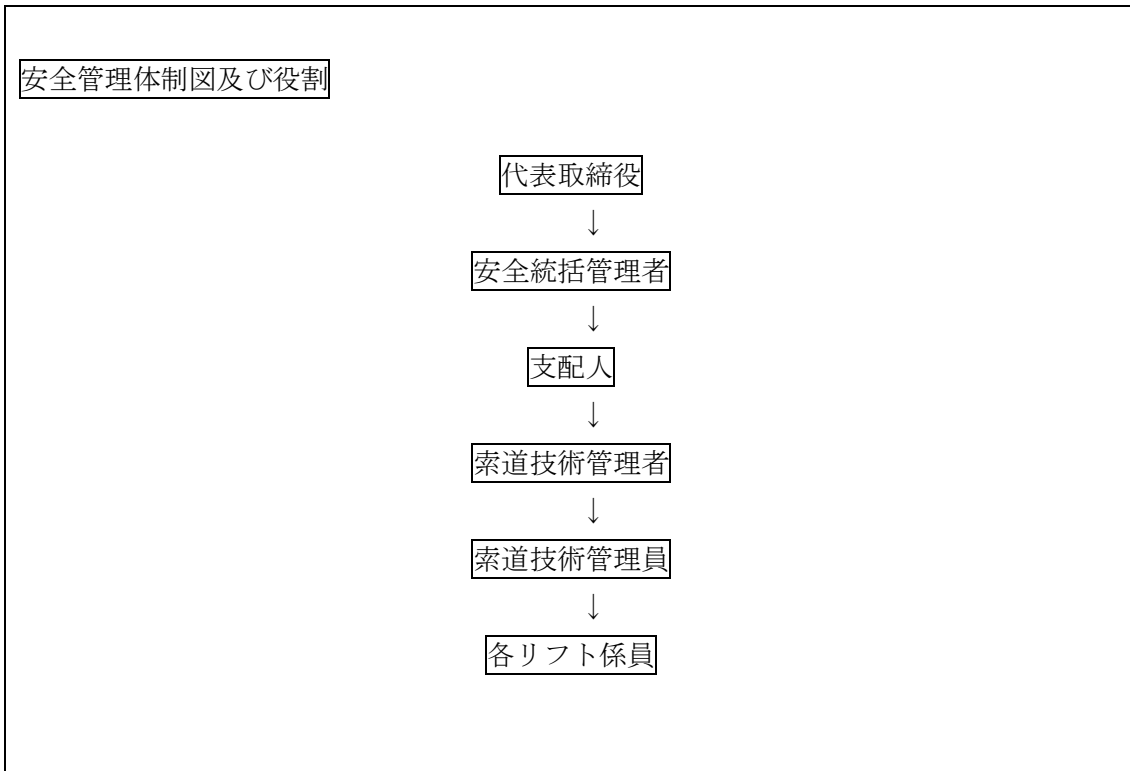
安全の維持・向上のために諸施設の点検・修繕等を行っております。

主なリフト設置工事

年度	工事個所及び実施項目
2018年度 (整備完了)	(1) 第一トリプルリフト 1、減速機・緊張設備・制動機・予備原動機等の各種OIL交換 (2) 第二ペアリフト 1、減速機・緊張設備・制動機・予備原動機等の各種OIL交換 2、ワイヤー切り詰め 2.5m

5. 安全管理体制

弊社の安全管理体制は社長をトップとした各々の責任者の役割及び権限を明確にしております。安全管理体制図及び役割は下記のとおりとなっております。



- (1) 代表取締役 : 輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
- (2) 安全統括管理者 : 索道事業の輸送の安全確保に関する業務を統括する。
- (3) 支配人 : 索道事業の輸送の安全及びゲレンデの安全確保に関する業務を統括管理する。
- (4) 索道技術管理者 : 安全統括管理者の指揮の下、索道の運行の管理、索道施設の保守の管理その他の技術の事項に関する業務を統括管理する。
- (5) 索道技術管理員 : 索道技術管理者の指揮の下、索道技術管理者の行う業務を補助する。
- (6) リフト係員 : 索道技術員の指揮の下、運転係・乗客係・監視係業務等を勤める。

6. 利用者の皆様との連携とお願い

弊社では、より安全で信頼されるスキー場を作るために、シーズン中にホームページを開設し、お客様の声を聞き施設等の改善に役立てております。

7. ご連絡先

安全報告書へのご感想、弊社の安全への取組みに対するご意見をお寄せください。

〒679-3125

兵庫県神崎郡神河町上小田 881-146

株式会社マックアース（峰山高原リゾート ホワイトピーク）

T E L : 0790-34-1900

F A X : 0790-34-1910

ホームページ : <http://mineyama-kogen-resort.com/>

E-mail : info@mineyama-kogen-resort.com